

けがのない楽しい体育祭にしよう!

～こんなけがが発生しています!!～



徒競走

100m走でラストスパートをした際に、右足に激痛が走り、動けなくなった。

(右股関節捻挫／高2・男子)



おふざけ

準備中、ふざけてテントにぶら下がって前後に揺れていたところ、友人に後ろから押された。前方に転倒したときに左手を地面につき、負傷した。

(左前腕部骨折／中1・男子)



無理をして

競技前から気分が優れなかったが、リレーに出場した。走り終わった後、地面に倒れ込み、手足がしびれ、過呼吸のような症状で動けなくなった。

連日の準備や練習で疲労がたまっていた。

当日は水分摂取も不十分だった。(熱中症／中3・男子)



準備中

パネルを設置していた際、上で作業をしていた他の生徒の工具が落下し、本生徒の眉上に当たり、負傷した。

(前額部割創／高3・女子)



競技中だけでなく、準備や片付けの時にも安全に気を付けましょう！
普段から体調を整え、こまめに水分補給をして熱中症にも気を付けましょう！
また、新型コロナウイルス感染症予防のため3密を避け、待機中も距離をとるようにしましょう！

平成30年度災害共済給付データ(医療費)より

けがのない安全な体育祭にするために

準備・片付けでも障害が残る事故が発生しています！

運動会の片付けで、長机を倉庫に運ぶ仕事をしていて、1つ目を運び終わり、2つ目を取りに行こうとした際に、階段を下りた勢いがついたまま廊下で方向転換して足を滑らせ転倒し、顔面を床に強く打ち付け、上の左右両前歯を脱臼した。
(歯牙障害／特高2年・女子)

学校事故事例検索データベースより



競技の時だけでなく、準備・片付けの時にも安全に気を付け、危険を予測し、安全を確保できるようにしましょう。



事故防止の留意点

4つのポイントに気をつけて
安全対策をしましょう！

競技・活動をする人、
待機する人

競技・活動の
方法、内容

設備や用具、
気象・自然条件等

指導方法、
救急体制等



新型コロナウイルス感染症や熱中症の留意点

- ▶ 「児童が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」は感染のリスクが高い。状況に応じて実施の可否を判断する。
- ▶ 水分補給をこまめにさせる。暑さで息苦しいと感じた時はマスクを外すなど、適切に対応できるよう指導・管理する。
- ▶ 熱中症が疑われるときは、運動を中止し、休憩したり体を冷やすなどの応急手当をする。
- ▶ 活動の後は手洗いをさせる。

参考：「学校の管理下における体育活動中の事故の傾向と事故防止に関する調査研究」－体育活動における頭頸部外傷の傾向と事故防止の留意点－ 調査研究報告書
文部科学省 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル ～「学校の新しい生活様式」～ (2020.8.6 Ver.3)